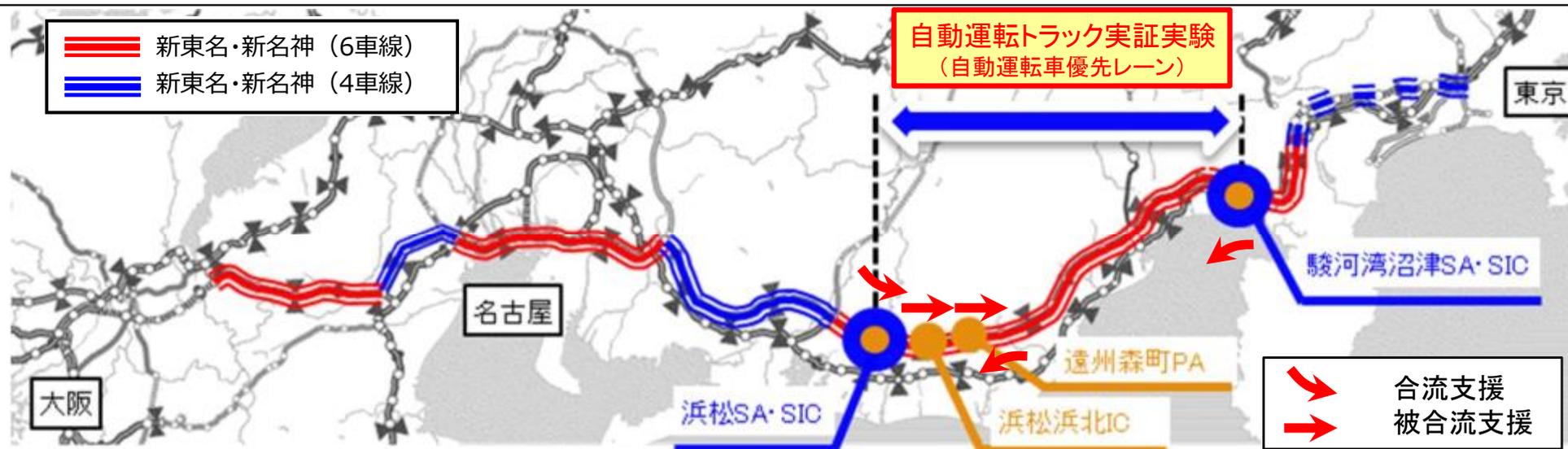


新東名高速道路における自動運転トラック実証実験

- 2024年度に新東名高速道路(駿河湾沼津SA~浜松SA)に自動運転車優先レーンを設定し、車両開発と連携した路車協調(合流支援情報提供、先読み情報提供等)によるレベル4自動運転トラックの実現に向けた実証実験を実施。



自動運転車優先レーン

合流支援情報提供イメージ

被合流支援情報提供イメージ

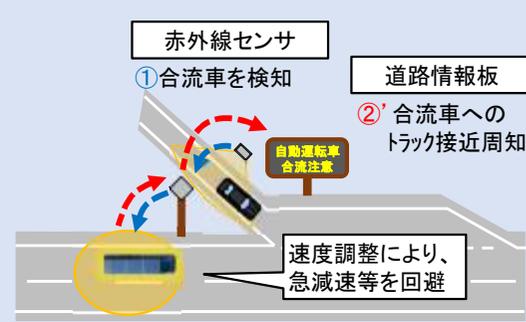
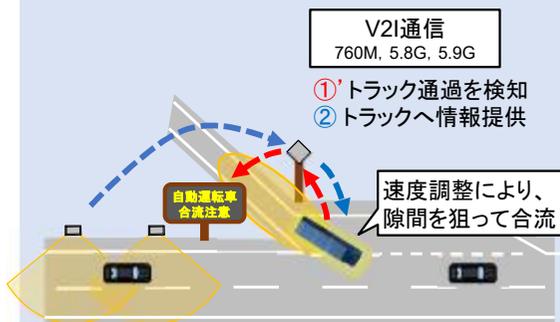
先読み情報提供イメージ

区間 駿河湾沼津SA ~ 浜松SA

駿河湾沼津SA(下)、遠州森町PA(下)、浜松SA(上)

遠州森町PA(上)、浜松浜北IC(上)

専用・優先 優先レーン (第一通行帯)



時間帯 深夜時間帯 22:00~5:00 (土日祝日、特定日を除く)



※一部内容については、2025年度以降に実施

高速道路の自動運転サービスに求められるインフラ支援

要素① 合流支援情報提供システム

自動運転車の本線合流を支援する情報提供システムの整備



出典: 経済産業省

要素② 先読み情報提供システム

自動運転車の円滑な走行(事前の車線変更等)を支援する情報提供システムの整備



出典: photo AC

出典: 国土交通省

AIカメラや車両データ等を活用した落下物等の早期自動検知



出典: NEXCO東日本

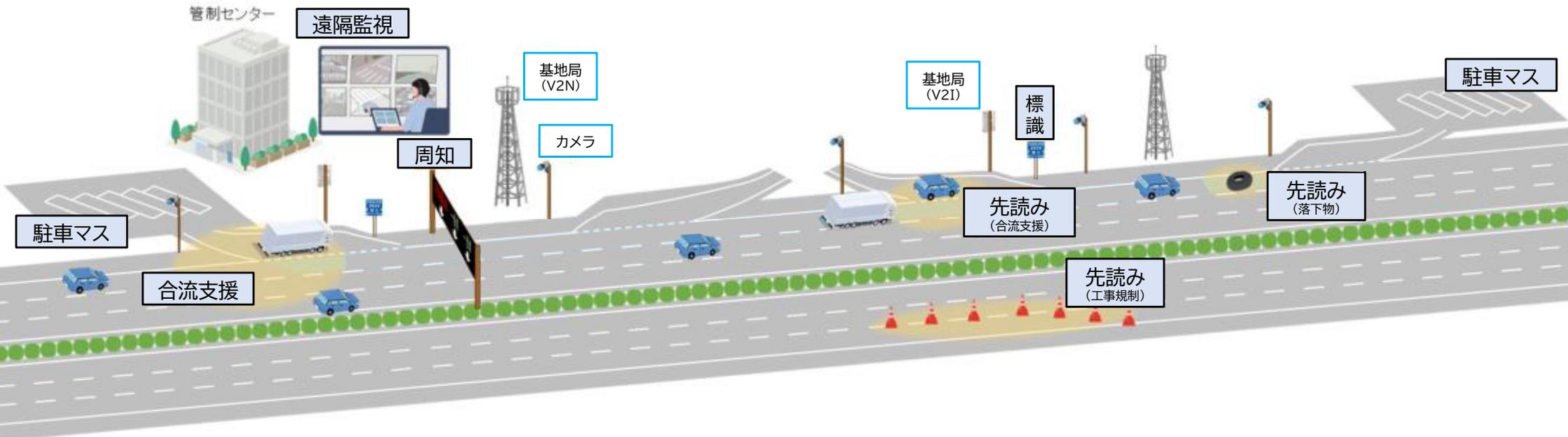
出典: NEXCO中日本

要素③ 道路、交通管理

遠隔監視、運転手や保安要員の派遣等



出典: NEXCO中日本



要素④ 切替拠点

自動運転の切替(ドライバー乗降等)に必要な駐車マスの整備



出典: NEXCO中日本

出典: 経済産業省

要素⑤ 自動運転車優先レーン

「優先通行帯」など



出典: 毎日新聞

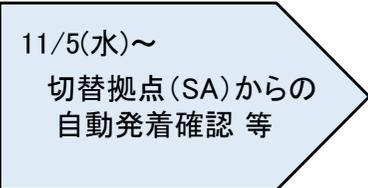
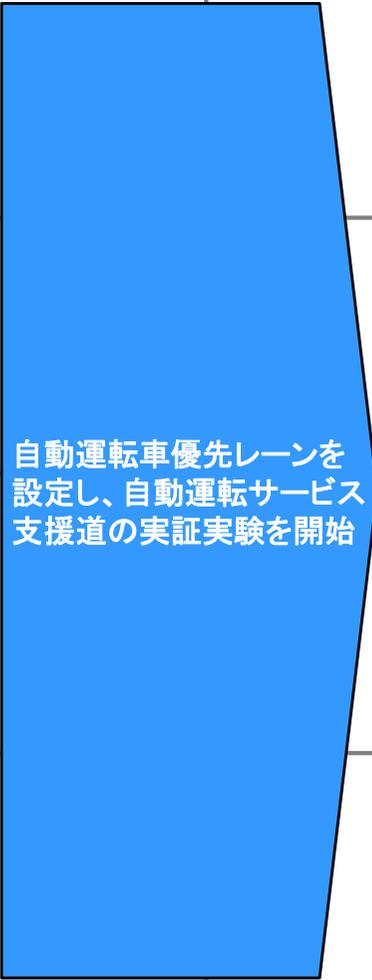
「優先通行帯」等の周知



出典: 本四高速

出典: NEXCO西日本

新東名高速道路の実証のスケジュール

実証実験	2024年度	2025年度
要素① 合流支援	 <p>路側機等インフラ整備</p> <p>合流支援情報提供システム (通信確認)等</p>	
要素② 先読み情報	 <p>先読み情報提供システム (通信確認)等</p>	
要素④ 切替拠点	 <p>11/5(水)~ 切替拠点(SA)からの 自動発着確認 等</p> <p>☆現場公開(12/4)</p>	
要素⑤ 優先レーン	 <p>標識等インフラ整備</p>	 <p>自動運転車優先レーンを 設定し、自動運転サービス 支援道の実証実験を開始</p>

※要素③の「道路・交通管理」については、実証期間中の対応等を通じて検証

※自動運転サービス支援道の開始等については、詳細が決まり次第、改めて発表予定

 要素技術検証

